

学校運営協議会議事録

校名	大阪府教育センター附属高等学校
(准)校長名	福本 美紀

開催日時	令和7年2月20日(木) 15:00～17:00
開催場所	探究図書館(1号棟3階)
出席者(委員)	委員5名
出席者(学校)	校長、教頭、首席(2)、指導教諭、 大阪府教育センター(カリキュラム開発部部長、高等学校教育推進室長、 高等学校教育推進室主任指導主事)
協議資料	(1) 令和6年度 学校経営計画及び学校評価について (2) 令和7年度 学校経営計画について (3) 学校教育自己診断の結果、分析について (4) 授業研究の取組状況について (5) 国際交流について (6) 進路状況について (7) 探究について (8) R7年間行事予定について

議題等(次第順)

- (1) 学校長挨拶
- (2) 令和6年度 学校経営計画及び学校評価について(校長)
- (3) 令和7年度 学校経営計画について(校長)
- (4) 学校教育自己診断の結果、分析について(教頭)
- (5) 授業研究の取組状況について(首席)
- (6) 国際交流について(首席)
- (7) 進路状況について(首席)
- (8) 探究について(指導教諭)
- (9) 質疑、応答
- (10) 委員より指導助言
- (11) 校長 謝辞
- (12) 今後の開催予定について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

- (1) 令和6年度 学校経営計画及び学校評価について
- (2) 令和7年度 学校経営計画について
 - ・令和6年度の学校経営計画を元に計画している。
- (3) 学校教育自己診断の結果、分析について
 - ・生徒の回答24項目中、14項目で肯定的回答が増加した。
 - ・保護者の回答17項目中、11項目で否定的回答が増加した。
 - ・教員の回答19項目中、13項目で肯定的回答が増加した。
 - ・自由記述(生徒、保護者)では、「校舎をきれいにする」等、清掃、衛生面。「校則が厳しい」等、生徒指導面。「体育大会、文化祭」等、行事の魅力化。「雨漏り」等、施設、設備面の回答が多く見られた。
- (5) 授業研究の取組状況について
 - ・教員自身の探究を軸に年3回、教育センターの指導主事と校内研修を実施(5/1,8/23,12,18)
 - ・授業デザインシートを全教員が作成し、実りあるものがあったが、次年度は負担軽減を視野に入れて計画する。
 - ・生徒と教員の授業に関する肯定率に乖離があるので、教員の自己満足に終わらない授業改善につなげる。
- (6) 国際交流について
 - ・今年度、オーストラリアのアデレードに10日間、生徒8名、引率教員1名で実施した。次年度も実施の方向で調整している。
- (7) 進路状況について
 - ・現時点で4年制大学112名、短大22名、専門51名、公務員3名、民間就職10名。未定17名は現在受験等、指導中である。
- (8) 探究について
 - ・1年次は「人とつながる」、2年次は「社会とつながる」、3年次は「自己の未来を切り開く」をテーマに、最後は外部の専門家や指導主事を交えた発表会をセンター大ホールで実施することができた。3年生の探究が2単位から3単位となり、キャリア探究をさらに深化させる。

- 【意見】
- ・「いじめの体制が整っている(教員の学校教育自己診断)」が100%なので、教育相談体制が充実している証ではないか。
 - ・図書館の活用率の数値がもっと上がってきてほしいと思う。[学校教育自己診断(生徒)63%]
 - ・図書室の寄贈や図書委員の活用方法、別棟で図書館がある等、他校も参考にされたらよいのではないか。
 - ・小さなことだが、来客用スリッパを新しく刷新することで広報につながるのではないか。現在のものは、薄くて古いので。
 - ・PTA活動に苦勞しているのが現状である。いつも限られた同じメンバーで運営している状況である。
 - ・保護者はPTA委員には入っているが、行事等の出席率が低いことがアンケートの結果に出ている。(PTA活動が活発70%)
 - ・授業研究は立派な成果が出ているが、大変ではないのか。
 - 経験の浅い教員の育成を含めて、授業力向上は教員としての軸である。負担軽減も考えて次年度計画する。
 - ・「特色ある教育活動」が81%と、この学校でしか学べないことがある証なので自信をもってよい。
 - ・探究を通して、コミュニケーション能力の育成や社会で対応する力等、探究のよさを中学生に伝えることが大切である。
 - ・学生時代にファシリテーションを学んだことで、将来、社会に出てリーダーになってほしい。
 - ・探究ナビ2.0は、授業研究委員会の先生と生徒と一緒に学びをデザインしていく期待を感じる。ぜひ実現してほしい。

次回の会議日程

日時	令和7年6月中旬 15時00分
会場	探究図書館